

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念及び方針

共働き家族・子育て家族が安心して過ごせる、嬉しいイノベーションを届けていく。

② 中長期の経営戦略

1. 優秀な人材の確保・育成

社内研修制度の充実、労働環境の構築、適切な人事制度により従業員が働きやすい環境を醸成。譲渡制限付株式付与で長期業績への貢献意欲を高める。

2. 組織力の強化

コンプライアンス委員会やハラスメント啓発委員会の運営、ブランドブック作成・周知、情報管理の精緻化、組織運営効率化のシステム投資を推進。

3. 新規事業への進出

保育対象年齢以上の児童・保護者支援事業、子育て支援住宅開発、2024年9月に株式会社YELLをフェムケア事業で完全子会社化。

4. ドミナント戦略の強化

首都圏都心部における認可保育所に特化。児童確保と従業員採用定着における優位性を活かした開設に注力。

③ 対処すべき課題

① 継続的な人材確保

- ・保育士・栄養士・看護師資格を有する優秀人材の確保が必須
- ・年間を通じた新卒含む全国採用活動の実施
- ・従業員社宅制度・研修制度充実・雇用条件向上による環境づくり

② 経営基盤の安定化

- ・少子化（2024年出生数68万6,061人、合計特殊出生率1.15）による影響への対応
- ・新規事業領域進出による政策変更リスク軽減
- ・設備投資資金の安定的確保と有利子負債比率管理

③ 事業継続体制の強化

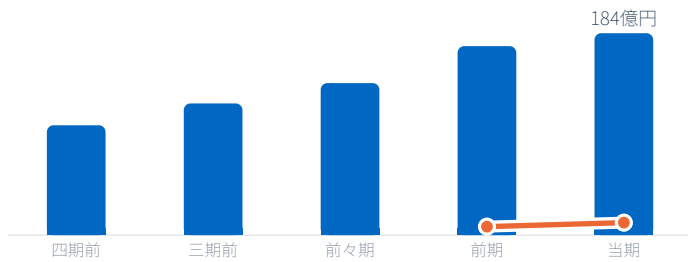
- ・児童福祉法など関連法令遵守とコンプライアンス組織文化の醸成
- ・不動産業界のネットワーク拡充による物件確保
- ・ICT化における情報漏洩対策と管理体制の強化

面接で使えるポイント

- ・2024年出生数68万6,061人と過去最少水準で、共働き家族向けサービス拡充が重要課題。
- ・保育方針『愛情をたっぷり注ぎあわてず個性を伸ばす』と幼児教育プログラム『CLiP』で子どもの成長をサポート。
- ・2024年9月にフェムケア事業の株式会社YELLを完全子会社化し、事業ポートフォリオを強化。

証券コード 7097

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
東京都千代田区を本拠とするサービス業の上場企業
であり

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
184億円営業利益率
6.2%財務健康度
44点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 39.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
500万円

サービス業内 400位/524社

平均年齢
42.8歳

サービス業内 116位/527社

平均勤続
6.7年

サービス業内 259位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

